

研究課題： 機能的片腎の乳児における CKD 移行の予測因子の検討

1. 研究の目的

機能的片腎（片側性多嚢胞性異形成腎、片側性腎無形成）の腎機能の予後は、他の腎尿路奇形の合併に影響されると報告されていますが、詳細な報告は少ないです。この研究では乳児期に発見された機能的片腎の腎機能の予後に影響する因子を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法

2004 年以降、当センターで乳児期（1 歳以下）に機能的片腎と診断し、3 年以上観察した児について、性別、診断した日齢、出生体重、肥満度、診断時の腎長径、上部尿路感染症の有無、膀胱尿管逆流の合併の有無、水腎症の有無、最終観察時の慢性腎臓病（CKD）移行の有無について、診療録を用いて検討します。

3. 研究期間

2004 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日までに機能的片腎と診断され、3 年以上観察した患者さんを対象とします。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録を用います。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

個人情報には匿名化して管理し、研究の終了後すみやかに破棄します。第三者への資料・情報の提供は行いません。研究成果は学会および誌上で発表し、公表しますが、被験者を特定できる情報は使用しません。

6. 研究組織

埼玉県立小児医療センター 腎臓科 医長 仲川 真由

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧すること

が出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年4月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）